



6/19
~6/25

大盛況！ 「ラベンダーフェスティバル2017」

あらかわ総合運動公園／つどい場「あら、ほっ」



▶風がおる丘「ラベンダー畑」



「ラベンダーフェスティバル2017」が、開催され、2,200人を超える来場者が訪れました。

例年よりも気温が低い日が続き、あいにくラベンダーの開花が間に合いませんでしたが、来場者は花摘み体験や、ハーブティーを堪能するなど、楽しいひと時を過ごしていました。

週末イベントでは、荒川中学校吹奏楽部や街響楽団の演奏がイベントに花を添えました。

6/25

第21回 荒川地区芸能まつり

荒川地区公民館

▶日頃の練習の成果を歌に込めて



荒川地区文化協会の主催による「第21回荒川地区芸能まつり」が開催され、荒川地区文化協会に加盟する芸能愛好家団体の皆さんが、日ごろの練習の成果を披露しました。

また、来場者も、「汽車」や「ふるさと」を合唱し、フィナーレでは「荒川音頭」を踊るなど、会場全体が楽しい雰囲気になっていました。

6/25

大須戸さくらんぼ祭が開催されました

大須戸集落さくらんぼ畑

▶音楽ライブやダンス以外にもマジックショーや紙芝居など、ステージイベントは多彩



大須戸の生産果樹組合と村づくり協議会の主催で、大須戸さくらんぼ祭が開催されました。およそ300人の参加者は、さくらんぼ狩りや直売、BBQ大会、窯焼きピザなどを堪能。さくらんぼ種飛ばし大会やステージイベント（音楽ライブやマジックショー、ブレイクダンスなど）も楽しんでいました。

6/28

幼年消防クラブへ入団

村上幼稚園

村上幼稚園で「幼年消防クラブ入団式」が行われました。これは、昭和63年から続けられている同園の伝統事業で、毎年の年長園児が入団します。今年入団した40人の園児は、保護者や下級生が見守る中、法被姿で鼓笛演奏や放水演習を行いました。



▶拍子木と纏で火の用心を呼びかける園児

7/2

おおもものつかまえるぞお～

桑川漁港



▲大きな活魚プールの周りには人だかり

笹川流れに本格的な夏の到来を告げるイベント「笹川流れ海開き・海の縁日」が開催されました。

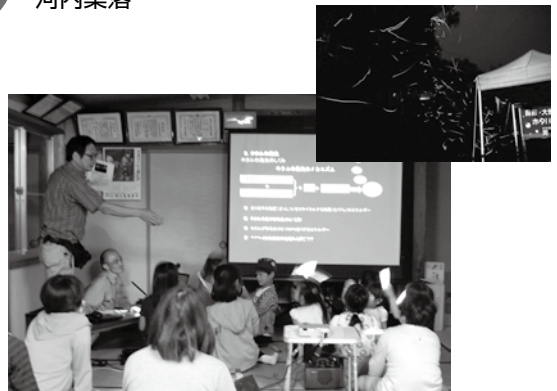
新鮮な海の幸を買い求める人たちが開会前から長い列ができる盛況ぶり。大漁旗をなびかせて進む漁船パレードやマグロの解体ショーなども行われたほか、当日の朝に捕れた魚のつかみ取りでは、すばやく泳ぎ回る魚を夢中になって追いかける子供たちの声が響いていました。

7/1

「ホタルの里河内」ホタル観賞会

河内集落

▶ケミカルライトでホタルの発光の仕組みを勉強中



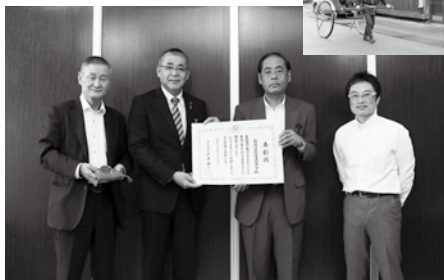
今年のホタル観賞会は、神林地区の小学生に呼びかけをして行われました。勉強会では、ホタル指導員の中村さんから河内は発光周期の違う東日本型と西日本型の両方のホタルが見られる珍しい地域だと教わり、その後、場所を移してホタルを観察。

この日はたくさんのホタルが飛び交い、子どもたちは、ホタルが光を放つたびに歓声を上げていました。

6/16

塩谷活性化推進協議会が国土交通大臣表彰を受賞

東京都文京区



▶柏檣会長（写真左）ほか2人が、市長へ報告

塩谷活性化推進協議会が「平成29年度 まちづくり月間まちづくり功労者国土交通大臣表彰」を受賞しました。これは、塩谷活性化推進協議会が住民参加により、歴史的街並みの保存・保全を行い、町屋散策による地域の活性化に貢献した功績を評価され、表彰されたものです。

柏檣会長は「今後もいろいろなイベントを企画し、塩谷を活性化していきたい」と話していました。

7/9

おいしい「そうめん」すくえたよお～

大毎集落



▲夏空の暑い中、スルスルと涼しげに流れます

平成の名水百選「吉祥清水」の湧き出る大毎集落で「おおごと名水まつり」が開催されました。メインは長さ200mの「大そうめん流し」。約600人が並び「そうめん」をすくう様子は圧巻で、背伸びをしてすくう幼児の姿も垣間見えました。

また、会場では名水茶会や地元産品の直売、地元の酒米と吉祥清水を活かした吟醸酒「日本国」の試飲会もあり、多くのにぎわいが見られました。今後、大毎集落では、冬も名水を活用したイベントを計画しています。